

令和 7 年度
第 5 回江別市廃棄物減量等推進審議会

議 事 録

令和 7 年 1 1 月 7 日

令和7年度第5回江別市廃棄物減量等推進審議会議事録

日 時	令和7年11月7日（金）13時30分～14時00分
場 所	江別市民会館 3階 37号室
出席委員	浅川雅己会長、今林隆一郎副会長、伊東孝子委員、井上剛委員、加藤真衣委員、金塚貴子委員、佐々木雅之委員、佐藤ひとみ委員、名古屋由紀子委員、ファルークソバン委員、吉田磨委員、吉田勝文委員（12名）
欠席委員	北川裕治委員（1名）
事務局	近藤生活環境部長、千葉生活環境部次長、堂前環境室長兼廃棄物対策課長事務取扱、石川施設管理課長、中村廃棄物対策課主幹（計画推進担当）、坂本庶務係長、佐々木減量推進係長、佐藤減量推進係主査（資源化担当）、方波見指導係長兼主査、中野指導係主任（10名）
傍聴者	1名
会議次第	1 開会 2 議事 （1）審議事項 ・江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）（案）について （2）報告事項 ・江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）（案）に係る意見公募（パブリックコメント）の実施について 3 その他 4 閉会
配布資料	次第 資料1 江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）案 資料1－2 江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）概要版案 資料2 江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）案に係る意見公募（パブリックコメント）の実施について

▼会議内容

【開会】

○堂前環境室長

令和7年度第5回江別市廃棄物減量等推進審議会を開催いたします。

本日の進行を担当いたします、環境室長の堂前です。よろしくお願いいたします。

初めに、あらかじめお送りした資料の確認をいたします。

次第、資料1 江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）案、資料1の2 江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）概要版案、資料2 江別市一般廃棄物処理基本計画（中間見直し）案に係る意見公募（パブリックコメント）の実施について、となっています。

お手元がない方はいませんか。

次に本日の審議会についてですが、過半数の委員の出席をもって成立することとされており、本日は、北川委員より欠席のご連絡をいただいています。

全委員13人中12名の委員のご出席により半数を超えていることから、この審議会が成立していることを報告いたします。

続きまして、この審議会の公開についてですが、市では、審議会は原則公開としており、また、会議の議事概要として発言内容をお名前とともに、市のホームページで公開いたしますので、ご了承願います。

なお本日は、傍聴希望の方がおられますので、ご入室いただいてもよろしいですか。

○各委員
(了)

○堂前環境室長

それでは入室していただきます。

(傍聴者 1 名入室)

それでは以降の議事進行については浅川会長にお願いいたします。

【議事】

○浅川会長

前回、計画の見直し案については、新旧対照の形式で説明いただきましたが、計画全体の内容が分かりにくいところもあったので、今回、改めて計画案の流れに沿って説明していただきます。

○中村廃棄物対策課主幹

江別市一般廃棄物処理基本計画中間見直し案につきましては、前回の審議会でご確認いただいた素案と同じ内容ですが、改めてポイントとなる部分について、ご説明いたします。

はじめに、資料 1、計画案の 1 ページをご覧ください。

第 1 編、第 1 章総則、1 計画策定の趣旨では、令和 3 年に現計画を策定した後の国や北海道の動向、社会情勢の変化を踏まえ、令和 8 年に中間見直しを行う経過を記載しています。

次に、2 ページ、(2) 計画の位置付け・計画体系図では、体系図に、国が策定したプラスチック資源循環法と食品ロス削減推進法のほか、本市の食品ロス削減推進計画を新たに加えています。

次に、4 ページ、第 2 章、江別市の概況、1 人口の状況では、本市においても、道内の多くの自治体と同じく、少子高齢化が進んでいることなどについて記載しています。

次に 6 ページ、第 2 編、第 1 章、第 1 節ごみ処理の流れとごみ組成のうち、1 分別区分と手数料では、表の下に、令和 6 年 10 月に改定した指定ごみ袋とごみ処理券の金額に修正しています。

次に、9 ページ、4 ごみの組成では、10 ページまで、ごみの組成調査におけるサンプリングの状況について、家庭系ごみと事業系ごみに分けて記載しております。

次に、11 ページ、第 2 節ごみ処理施設・最終処分場では、14 ページまで、中間処理施設と最終処分場の特徴などについて記載しています。

次に、15 ページ、第 3 節ごみの排出・処理の状況では、17 ページまで、ごみの排出状況について、家庭系廃棄ごみ、集団資源回収等の資源物、事業系ごみのいずれも減少傾向であること、資源化については、集団資源回収の古紙類が減少していること、最終処分の状況では、当市の処分率は全国・全道平均を下回っていることなどについて記載しています。

次に、18 ページ及び 19 ページ、第 4 節ごみ処理等の収支では、近年の人件費や物価の上昇に伴い、ごみ処理費が増加していることのほか、ごみ処理等の財源やごみ処理手数料の収入額の推移について記載しています。

次に、20 ページ、第 5 節計画の状況、2 施策の主な取り組み状況では、22 ページまで、令和 3 年 4 月からスタートした現計画に基づく取り組み状況について、基本方針に基づき、年次ごとの表を記載し、表の下に、主な取り組みを列記しています。

次に、23 ページ、3 中間年度の目標値と実績値の比較では、24 ページまで、中間年度における目標値と実績の比較を掲載しています。

次に、25 ページ、4 ごみ処理の水準は、国が公表している最新のデータにより、本市と類似する自治体とのごみ処理の水準の比較を掲載しています。

次に、２６ページ、５市民・事業者の動向では、３２ページまで、令和６年度に実施したアンケートの集計結果を掲載しています。

次に、３３ページ、６ごみ処理の課題では、（１）発生抑制、（２）資源化、（３）市民ニーズとごみ処理の効率化の３点について、今後の社会情勢等を見据え、記載しています。

次に、３４ページ、第２章ごみ処理基本計画、１の基本理念と基本方針では、本計画の基本理念をはじめ、市民、事業者との協働について記載しています。

次に、３５ページの下段、２計画の目標値では、枠内に、本計画の目標の年度である令和１２年度における目標値を記載しています。

これらの目標値の詳細につきましては、３６ページから３７ページに記載しています。

次に、３９ページ、４計画の施策では、これまでの審議会での議論を踏まえ取りまとめたもので、今回新規に、３の６ごみ処理におけるデジタル化の検討、４の６次期ごみ処理のあり方の検討を加えました。

これらの詳細につきましては４６ページまで記載しています。

次に、４７ページ、５計画のごみ処理フローは、設定した目標値に合わせたフロー図を掲載しています。

次に、４８ページ、第３編、第１章生活排水処理の状況では、５０ページまで、し尿や浄化槽汚泥の現状や収支などについて記載しています。

次に、５１ページ、第２章生活排水処理基本計画では、人口推計に基づき、令和１２年度の処理人口や生活排水処理率、合併処理浄化槽設置整備計画、し尿及び汚泥の処理目標などを、５３ページまで記載しています。

引き続き、資料１の２江別市一般廃棄物処理基本計画中間見直し概要版案について、ご説明いたします。

この概要版は、計画案の主要な部分を抜粋して、２６ページにまとめたもので、今後実施する意見公募において計画案に添付するものです。

また、子供たちにも、ごみ処理の現状や目標値、今後の主な取り組みのほか、生活排水の処理についても知ってもらうため、可能な限り、ルビを振っています。

内容については、前回の審議会で示したものと、同じものです。

説明は以上です。

○浅川会長

今の説明に対してご意見ご質問ありましたら、ご発言をお願いします。

前回の審議会を欠席された委員などは、十分説明を聞く機会がなかったと思いますが、佐々木委員から何かございますか。

○佐々木委員

前回の素案と今回の計画案について読ませていただきまして、この審議会の当初から議論してきたことと合致していますので、問題ないと考えています。

○浅川会長

吉田磨委員はいかがですか。

○吉田磨委員

事前に職員の方から説明いただいて確認しており、計画案については問題ありません。

○浅川会長

ほかにご意見等がなければ、次の報告事項に進めてよろしいですか。

○各委員
(了)

○浅川会長
それでは、見直し案に係るパブリックコメントの実施について説明をお願いします。

○佐々木減量推進係長
江別市一般廃棄物処理基本計画中間見直し案に係る意見公募の実施についてご説明いたします。
資料2をご覧ください。
1 計画案として、意見公募の資料は、今ほどご覧いただいた資料1 江別市一般廃棄物処理基本計画中間見直し案と、資料1の2 江別市一般廃棄物処理基本計画中間見直し概要版案といたします。
2 の意見公募の実施方法ですが、(1) 募集期間は令和7年11月21日金曜日から令和7年12月23日火曜日までといたします。
(2) 資料公開については、市ホームページのほか、公共施設への配置として、工栄町にあります環境室廃棄物対策課、市役所本庁舎情報公開コーナー、大麻出張所、情報図書館、各公民館、豊幌地区センター、市民交流施設ぷらっとに配置を予定しております。
(3) 意見の提出方法は持参、郵送、ファクス、電子メール、ウェブフォームのいずれかによります。なお、郵送は12月23日必着とします。
3の今後のスケジュールですが、来年の1月には当審議会では意見の公募結果を報告するとともに、成案取りまとめの審議をお願いいたします。
その後、2月の当審議会では市長へ答申し、これを受けて市では3月中に計画を決定いたします。
説明は以上です。

○浅川会長
以上の説明についてご意見ご質問等ございますか。
よろしいでしょうか。

○各委員
(了)

○浅川会長
最後に3その他ですが、事務局から何かございますか。

○堂前環境室長
今後の審議会の開催の予定についてご連絡いたします。
次回の審議会につきましては、来年の1月下旬を予定しています。
詳細の日程等については、後日ご案内いたしますので、よろしくお願いいたします。

○浅川会長
ほかになれば、以上で審議事項を終了いたします。

○堂前環境室長
以上をもちまして、本日の審議会は終了いたします。

【閉会】